

平成 27 年 8 月 27 日

## 世界的な金融市場の混乱と当面の見通しについて

富国生命投資顧問株式会社

### 【市場概況】

中国の人民元の切り下げや中国景気に対する警戒感が高まったことを受けて、中国株式市場が急落すると、世界的に株安が連鎖しました。投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、世界的に株価急落が続き、為替市場のドル安が急速に進行するなど、金融市場の変動性が高まりました。

8 月 26 日時点では、中国の金利引き下げや預金準備率の引き下げ等の対策を受けて、国内株式市場は反発に転じるなど、小康状態を取り戻しつつあります。

足元の状況を受けて、今後の見通しについて、改めてご報告いたします。

### 【当面の見通し】

中国の景気減速懸念については、金利引き下げ等で完全に払拭することは難しく、追加の財政政策等を市場から催促される可能性は残っていると考えています。

また、米国では、9 月の FOMC で利上げを開始するとの見方は、直近の市場の混乱を受けて後退しているものの、明確に先送りが決定されておらず、しばらくは不透明感が残るでしょう。

以上の不透明感が継続することから、変動性が高い状況はしばらく継続するとみられますが、徐々に落ち着きを取り戻す展開を予想しています。

### 【当面の各資産の見通し】

#### ○国内債券

国内金利については、世界的な金融市場の混乱を受けても金利はほとんど低下しておらず、今後についても日銀の強力な国債買入れ策により低位での推移を予想します。金融市場の混乱が継続する場合、日銀の追加緩和期待が高まる可能性があるでしょう。

#### ○国内株式

国内株式市場は大幅に下落しましたが、金融市場の混乱が収まるにつれ、良好な企業業績見通しから見直し買いが入る可能性があると考えています。今後は下期から来期にかけての企業業績動向が注目材料となるでしょう。

○外国債券

米国の長期金利は、世界的なリスク回避を受けて低下する局面はあったものの、その後は上昇に転じています。FRBによる9月利上げ観測の後退を受けて、金利は一進一退の動きを予想します。世界的な金融市場の混乱の収束や、堅調な米国経済指標を受けて、利上げ観測が高まる局面となれば、金利上昇が加速することが予想されます。

○外国株式

米国株式市場は大幅に下落したものの、企業業績の伸び悩みや新興国の経済不安もあり、一進一退の動きを想定しています。9月のFOMCを控え、変動性の高い状態が続き、神経質な相場展開を予想します。

○為替

ドル円、ユーロドルについては、リスク回避の動きから円、ユーロが買われ、大幅なドル安が進行しましたが、金融市場の混乱が落ち着くにつれ、米国の年内の利上げが意識され、徐々にドル高基調に戻る展開を予想します。

以 上

## ■開示事項

- ・本書に掲載されている事項は、経済および投資一般に関する情報の提供を目的として弊社が作成したものであり、金融商品取引契約の勧誘や売買の推奨を目的としたものではありません。
- ・本書に記載した市場見通し等は作成日時点のものであり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本書は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性および妥当性を保証するものではありません。
- ・本書の伝達遅延および誤謬、欠陥については、原因の如何を問わず、弊社は一切その責任を負いません。
- ・本書の利用および投資の最終決定は、お客さまご自身で行ってください。弊社は本書の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切責任を負いません。
- ・弊社の提供する金融商品は投資一任契約または投資助言契約であり、契約に基づき値動きのある有価証券等に投資または助言します。投資により生じた利益および損失は全てお客さまに直接帰属します。

契約にあたりましては、「勧誘方針」や手数料やリスク情報を記した「お客さまにご留意いただきたい事項」をご確認いただき、お客さまご自身でご判断ください。なお、契約前に弊社より「金融商品販売法に基づく重要事項説明書」および「契約締結前の書面」の交付を行いますので、あわせてご確認ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

クライアントサービス部

TEL: 03-3508-1849

e-mail: client@fukoku-cm.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 458 号

加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会